

太陽光発電所のO&Mとアセットマネジメントに特化した日本唯一の カンファレンス「ソーラーアセットマネジメントアジア」のご案内



2019年5月30日（木）～31日（金）に、「ソーラーアセットマネジメントアジア」が東京で開催されます。

今回で第5回目の開催となるこのカンファレンスでは、現在業界が抱える重要な問題などに焦点を当てながら、太陽光発電所の全運用期間にわたって最大限の技術的および財務的パフォーマンスを確保するための議論を展開します。講演以外では、適切なプロジェクトを適切なビジネスパートナーと結び付けるための優れたネットワーキングや、出会いの機会を参加者に提供します。

国内外を問わず、O&Mサービスプロバイダー、アセットマネージャー・ポートフォリオマネージャー、IPP、投資家、ディベロッパーやアドバイザーなど、太陽光発電市場で活躍する方々が一堂に会するこのカンファレンスにぜひご参加ください。

開催概要：

イベント名：[ソーラーアセットマネジメントアジア](#)

日時：2019年5月30日（木）・31日（金）（2日間）

会場：東京コンファレンスセンター・有明

主催：Solarplaza International

[カンファレンスウェブサイトリンク](#)

カンファレンスのポイント：

- 国際的・日英同時通訳のある太陽光カンファレンス
- 300名以上の参加者
- 50名以上の講演者
- 20社以上スポンサー企業 & 自社製品・サービス展示企業

チケットご登録（ご購入）フォームは[こちら](#)

チケット購入について：

ウェブからのお申し込みの場合：

[入力フォーム](#)内でチケットの種類を入力し、OKをクリック→次へをクリック（クレジットカードもしくはペイパルによる支払いになります）

銀行払いの場合：

saori@solarplaza（担当者：南野沙織）宛てにチケットご購入希望の旨と、割引コード利用希望の旨をお伝えください。請求書をお送りいたします。

早期割引チケットについて：

2019年4月26日（金）までは早期割引価格でご登録いただけます。[こちら](#)からもご確認いただけます

=====

講演プログラム

講演プログラムの全概要は[こちら](#)

ご登壇が確定している講演者の情報は[こちら](#)

※講演プログラムは内容が変更になる可能性がございます。
※講演者の情報は確定次第随時更新しております。

=====

参加企業情報

- 参加予定企業一覧のページ（隔週更新）は[こちら](#)
- 2019年度スポンサー企業一覧は[こちら](#)

=====

B2B マッチメイキングサービス（アプリ）

カンファレンスの参加者は開催前からアプリを利用して、他の参加者にミーティングを申し込むことができます。講演情報などを確認したり、カンファレンス関連資料などもアプリからダウンロードすることが可能です。参加者には開催の1週間前に詳細情報をお送りします。

=====

カンファレンス会場

東京カンファレンスセンター・有明
〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18
有明セントラルタワー 4F

※チケットにはホテルの宿泊代等は含まれておりませんので、宿泊をご検討される方は下記のリンクにあるホテルなどにお問い合わせください。

会場&ホテル情報リンクは[こちら](#)

=====

ソーラーアセットマネジメントアジア関連コンテンツ

太陽光発電所における雪対策

日本では、太陽光パネルの上に雪が積るとシステムの性能は年間平均で0.2~15%低下する可能性があります。より正確な出力予測を予測し、太陽電池パネルへの降雪の影響を軽減するためには、積雪がシステムの性能にどのように、そしてどの程度まで影響を与えるかを真に理解することが非常に重要です。

どういった戦略が必要なのか、そして1 kWhごとに投資収益率に影響を与えるような気候の中でも最大限のプラント稼働率を確保するにはどうすべきなのかを理解するため、太陽光パネルの上に積もった雪を処理する際に知っておくべきことや対策のヒントを調査し、今回のホワイトペーパーにまとめました。

ダウンロードフォームは[こちら](#)

日本の太陽光発電資産所有ポートフォリオランキングTOP 50

国内における年次設備導入量の成長率は低下してきているにもかかわらず累計導入量は50GWを超え、2020年までに約17Gの容量がさらに導入されるのではないかと予想されている。太陽光発電の導入量は、グリッドキャパシティを増加させるために太陽光発電事業に投資する企業の数が増え続けることによって成長していく。太陽光発電資産/ポートフォリオを所有しているプレイヤーを把握するため、そして来年開催される「ソーラーアセットマネジメントアジア2019」の準備のために今年もTOP50記事を公開しております。

記事は[こちら](#)

その他のコンテンツは[こちら](#)

=====

早期割引チケット

2019年4月26日（金）までは早期割引価格でご登録いただけます。

チケットご登録（ご購入）フォームは[こちら](#)

=====

お問い合わせ

カンファレンスの詳細やご参加、展示、スポンサーに関するお問い合わせは
担当者：南野沙織 (saori@solarplaza.com) (TEL:+31 64 323 6064)までご連絡ください。

2019年度参加企業一覧（4月上旬時点）



2019年度講演プログラム

5月30日 (1日目)

9:00 開会の言葉

セッション 1

9:15 日本におけるO&Mとアセットマネジメントランドスケープの変貌

- 地域セグメント別の累積設備容量
- O&Mサービスプロバイダーとアセット所有者の概要&セグメンテーション
- O&M市場の規模と成長性を予測する

講演者:

杉渕 康一 (資源総合システム)

9:45 FIT改正案の修正：ディベロッパー、インベスター、レンダーへの影響

- FIT改正案修正を分析する：どのようなプロジェクトが影響を受け、いつ、何を実行すべきなのか？
- プロジェクトファイナンスと将来のプロジェクト資本コストへの影響
- 海外投資家からの信頼感についての反映
- EPCにとっては時間との闘いになるのか？

司会者: 目崎 雅昭 (GPSSホールディングス)

講演者:

①井上 徹 (ゴールドマンサックス証券)

②笹生 拓郎 (エパーストリーム・キャピタル・マネジメント)

③笠松 純 (AMPソーラー)

10:30 - 11:15 AM コーヒーブレイク

セッション 2A - ライフサイクル品質保証

11:15 不採算プロジェクトの品質問題の分析、その早期発見と診断

司会者: マーティン・メズマー (ReTC.io)

ケース 1: 悪天候下でのモジュール劣化に対するEL (Electro Luminescence) 検査

渡邊 敬浩 (アドラーソーラーワークス)

ケース 2: ドローンを通して見る: 空撮データからパフォーマンスが低い理由を明らかにする

ヴィーシャル・プナミヤ (Sitemark)

セッション 2B - O&M戦略

11:15 O&M契約の変貌

- O&Mサービスプロバイダーに対するアセット所有者の要求はどのように変化しているのか
- 在のO&M契約のKPI、保証および価格設定を反映して
- フルサービス契約 vs 基本契約+追加サービス契約: 両方の経験を経て

司会者: マルコ・アルヴェス (MTX SOLAR)

講演者:

①森本 晃弘 (CO2O)

②ダビッド・バジェホ (Solarig)

③ギャリー・マッカール (カナディアンソー)

<p>ケース 3: コネクター：小さな部品が大きな影響を及ぼす</p> <p>中川 浩太郎（ストーブリ）</p> <p>12:00 クオリティ・ディスカッション：発表者によるディスカッションとQ&Aセッション</p>	<p>ラー)</p> <p>12:00 もう一つの側面：垂直統合型モデルにおける考慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> - O&Mをインハウス化する利点と隠されたハードルとは - 資産管理プロセスにおけるO&Mインハウス化の効果 - 1つの戦略がすべてに適してるわけではない：投資戦略の変数を拡大する <p>百合田 和久（オリックス・リニューアブルエネルギー・マネジメント）</p>
<p>12:30 - 13:45 ランチブレイク</p>	
<p>セッション 3A.I - PV-O&M労働市場</p>	<p>セッション 3B - PVセカンダリーマーケット</p>
<p>13:45 日本のPV-O&M労働市場：良質なO&M実現のための技術者養成の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> - PV-O&M市場を取り巻く環境とPV市場の健全な発展における良質なO&Mの必要性 - 良質なO&M実現と必要な技術者の養成に向けての取り組み。 <p>司会者：マーティン・メズマー（ReTC.io）</p> <p>講演者： ①浅岡 圭三（一般財団法人 電気安全環境研究所）JET②伊達 博（一般社団法人 日本太陽光発電検査技術協会）PITA</p>	<p>13:45 日本のPVセカンダリー市場：スマートな買い手になるためのガイドとは</p> <ul style="list-style-type: none"> - 資産評価：売買当事者間の市場格差 - 契約詳細を考慮する：FITの下での経済的耐用年数、接続契約およびO&M契約 - O&M契約がプラントまたはポートフォリオの価値に与える影響 <p>講演者： ①片山 洋一（オリック） ②眞邊 勝仁（リニューアブル・ジャパン） ③近藤 武史（谷澤総合鑑定所）</p>
<p>セッション 3A.II - 雪対策</p>	
<p>14:20 積雪による影響のメカニズムと微気候の特性</p> <p>フィル・ムーア（Mott MacDonald）</p>	
<p>14:30 天から降り注ぐもの：除雪の解決策</p> <ul style="list-style-type: none"> - “白雪姫”のダークサイド：アセットオーナーから見る雪対策についての意見 - 雪に耐えうる設計 - 日本における積雪の影響の定量化とモデル化 	<p>14:45 既存の発電所をレトロフィッティングする際のアップサイドポテンシャル</p> <ul style="list-style-type: none"> - FITスキームに基づく不良資産および制限の後付けのためのオプション - 目まぐるしく変化しているシステム技術に直面して - 予想される投資利益率とパフォーマンスの向上



<ul style="list-style-type: none">- 除雪のための最も効果的な方法と重要な考慮事項- 積雪の多い冬季に備えた効果的なO&M戦略の構築 <p>司会者：マーティン・メズマー (ReTC.io) 講演者： ①フィル・ムーア (Mott MacDonald) ②ティム・ハーマン (ファーストソーラー) ③吉田 琢朗 (パシフィコ・エナジー)</p>	<p>講演者： 近藤 茂樹 (AMPTジャパン)</p>
<p>15:15 - 16:00 PM コーヒーブレイク</p>	
<p>セッション 4</p>	
<p>16:00 FIT価格が急激に下がり、市場に低LCOEに対する需要が高まる中、デジタルソリューションやデジタルテクノロジーはどのように財務および運用パフォーマンスを向上させるか</p> <ul style="list-style-type: none">- 迅速で費用対効果の高い、スケーラブルな技術展開のための新しい資産管理ソリューション構造- 高度な分析はどのように発電やO&Mに真の価値をもたらすのか- 太陽光資産管理における新しいデジタルソリューションや技術の移行、そしてそれを効率的に活用することにおける課題 <p>司会者：マルセル・ランゴーン (Solarplaza) 講演者： カム・モフィッド (Envision Digital) ジェームス・パゴニス (Powerhub) ローランド・トンプソン (Green Power Investment) ツナ・キルディス (Vena Energy)</p>	
<p>16:45 ネットワーキングドリンク</p>	
<p>18:00 ネットワーキングディナー</p>	

5月31日 (2日目)

9:00 開会の言葉

セッション 5

9:15 日本のPV出力抑制：増えている現実？

- 貸し手と投資家は出力抑制のリスクをどのように予測しているのか？
- 九州地域における出力抑制による経済的影響の評価
- 技術的な制約と解決策
- 緩和策としての地域電力会社間の系統連系

司会者: 目崎 雅昭 (GPSSホールディングス)

講演者:

- ①Rakesh Sivasankaran (Saferay)
- ②川辺 雄一郎 (新生銀行)
- ③山谷 東樹 (資源総合システム)

10:00 非中央集権型の太陽光発電：分散型発電資産の成長を統合する

- 住宅およびC&I分野における機会とビジネスモデル
- DGアグリゲーター、カップリングバッテリーストレージの利点と資産管理の新しいパラダイム
- 分散型発電市場における電力会社の役割

講演者:

- ①Martin Tangler (ブルームバーグニューファイナンスエナジー)

10:45 - 11:30 AM コーヒーブレイク

セッション 6A - データマネジメント

セッション 6B - リスクマネジメントとリファイナンス

11:30 データ分析：データを有用な情報に変換する

- 利用するツールから理解する：データソースの連結性
- データの品質と正確性を評価するための課題とは
- ローカルSCADAシステムによる監視と、遠隔モニタリングシステムによる監視との比較

司会者: マーティン・メズマー (ReTC.io)

山時 義孝 (メテオコントロール)
福岡 一礎 (Huawei)

11:30 PV資産のリスクを軽減するための重要な要素

- リスクマネジメントとは：何を伴うのか、それが投資家やスポンサー、資産運用者にとってなぜ重要なのか？
- どのような保険、補償が日本市場で増えてきているのか
- 日射量はどの程度までリスクとして認識されているのか？パフォーマンスと保険に対する気候変動の影響の評価

講演者:

- ①James Boston (パシフィコエナジー)
- ②五条 為展 (三井住友信託銀行)

<p>12:15 AIベースによるパフォーマンス最適化</p> <ul style="list-style-type: none"> - AIの基礎：データプールから利益を引き出す方法 - 太陽光発電資産のROI増加のためのAIユースケース：規範的な診断の最適化から利回り向上の機会まで <p>司会者：マーティン・メズマー (ReTC.io)</p>	<p>12:15 リファイナンス・ストラテジー</p> <ul style="list-style-type: none"> - 太陽光発電資産のリファイナンスに関するさまざまなオプションと経験 - 銀行融資の代替手段を評価する：債券（ボンド）、イルドコ（Yield Co）など <p>Moderator: ユージーン・ルーシン (KPMG)</p>
<p>13:00 - 14:15 ランチブレイク</p>	
<p>セッション7</p>	
<p>14:15 イノベーションラボ：「未来は今」</p> <p>※新技術、革新的なサービス、そして将来のビジネスに焦点を当てた最先端トピックに関するプレゼンテーションを予定。これらの技術の発展は、太陽光発電産業の成長とその競争力をどのように支えていくのか？</p>	
<p>15:00 - 15:45 PMコーヒブレイク</p>	
<p>セッション8</p>	
<p>15:45 日本の新しい夜明け：成長のための長期戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> - なぜ日本の太陽光発電市場は海外から見てまだ魅力的なのか - 太陽光発電の世界的な導入動向 - これらは日本市場の将来にどのように影響していくのか？またそれはアセットマネージャーにとって何を意味するのか - End to Endの価値創造：太陽光資産のライフサイクルにおける達成可能な効率化について <p>ジェフ・ロイ (カナディアンソーラー)</p>	
<p>16:15 The land of the rising sun: 日出づる国 - 日本の太陽光発電市場の展望 -</p> <ul style="list-style-type: none"> - 太陽光発電の潜在的機会：コーポレートPPAの分析とポストFIT時代の商機 - 日本で太陽光発電が基幹電源となるための重要な要素 - 太陽光発電の可能性を最大限に引き出す：今後のアセットマネジメントの役割 <p>講演者：</p> <p>①高橋 衛 (タカラアセットマネジメント) ②江口 直明 (ペーカー&マッケンジー) ③酒井 正行 (CO2O) ④山崎 養世 (くにうみアセットマネジメント)</p>	
<p>17:00 ネットワーキングドリンク</p>	
<p>18:00 カンファレンス終了</p>	

2019年度講演者（4月上旬時点）



百田 和久
戦略責任者 /// オリックス・リニューアブルエナジー・マネジメント




酒井 正行
代表取締役・創設者 /// CO2O株式会社




マーティン・メスマー
創設者 /// ReTC.io




真邊 勝仁
代表取締役社長・リニューアブル・ジャパン株式会社




目崎雅昭
代表取締役・GPSSホールディングス株式会社




山崎善世(やまざきやすよ)
代表取締役社長 /// くろみアセットマネジメント株式会社




カム・モフィッド
ENVISIONグローバルソリューションセンターオペレーションズ主任&ゼネラルマネージャー /// ENVISION




ジェームス・パゴニス
ディレクター /// POWERHUB




ヴィーシャル・プナミヤ
代表取締役 /// SITEMARK




TUNA KILDIS
SENIOR MANAGER, TECHNICAL SERVICES /// VENA ENERGY




高橋 徹
代表取締役社長 /// タカラアセットマネジメント株式会社




片山 洋一
/// パートナー /// Orrick




井上 徹
インフラストラクチャー・ストラクチャードファイナンス 部長 /// ゴールドマンサックス証券




フィル・ナピエール・ムーア
再生エネルギープログラマリーダー /// モットマクドナルド




江口 直明
銀行・金融プラクティス・グループリーダー /// ベーカー&マッケンジー法律事務所




杉刈 康一
太陽光発電事業支援部部長代理 /// 株式会社資源総合システム




五条 為展
プロジェクトファイナンスチーム長 /// 三井住友信託銀行




RAKESH SIVASANKARAN
JAPAN OPERATIONS & MAINTENANCE MANAGER /// SAFERAY




近藤 茂樹
カントリー・ディレクター /// AMPTジャパン




山時 義孝
代表取締役 /// メテオコントロールジャパン




笹生拓郎
マネージングディレクター /// エバーストリーム・キャピタル・マネジメント





森本 晃弘
事業本部長 /// 株式会社
CO2O




川辺 雄一郎
プロジェクトファイナ
ンス部副部长 /// 株式会社
新生銀行




マーティン・テングラ
日本アナリスト・
BLOOMBERG NEF




**山谷 東樹 (やまや
はるき)**
太陽光発電事業支援部
主任研究員 /// 株式会社
資源総合システム




ISO FUKUOKA
SMART PV PLANT
SALES & SERVICE DEPT
/// HUAWEI




中川 浩太郎
コネクター事業部 /// ス
トーブリ株式会社




近藤 武史
室長 / シニアマネジャー
- 株式会社谷澤総合鑑定
所




JAMES BOSTON
ASSET MANAGER -
PACIFICO ENERGY




JUN KASAMATSU
CEO - AMP




吉田 琢朗
アセットマネージャー・
パシフィコ・エナジー株
式会社




GARRY MCCALL
DIRECTOR GLOBAL
O&M /// CANADIAN
SOLAR




ユージーン・ルーシン
取引アドバイザー・グル
ープパートナー ///
KPMG税理士法人




JEFF ROY
GENERAL MANAGER ///
CANADIAN SOLAR




伊達 博
理事 (工学博士) /// J-
PITA




ダビッド・バジェホ
代表 /// ソラリグ・ジャ
パン合同会社




浅岡 圭三
電力技術試験所 担当部
長 /// JET




ティム・ハーマン
日本O&M・エネルギー
サービスシニアマネー
ジャー /// ファーストソー
ラー




デイビッド・リット
教授 /// 慶応技術大学大
学院 法務研究科




マルコ・アルヴェス
共同創設者&ジェネラル
マネージャー /// MTX
SOLAR




ROLAND THOMPSON
HEAD OF ASSET
MANAGEMENT /// GPI




渡邊 敬浩
技術運用管理部ゼネラル
マネージャー /// アド
ラーワークス




PEDRO BERRAONDO
COUNTRY MANAGER
JAPAN /// SOLARIG



2019年カンファレンススポンサー&サポーター企業（4月上旬時点）



ダイヤモンドスポンサー

- 株式会社CO2O

ゴールドスポンサー

- POWERHUB
- メテオコントロールジャパン
- Sitemark
- モットマクドナルド
- HUAWEI
- アドラーソーラーワークス
- ライセンエネルギー
- AMPT
- カナディアンソーラー
- Envision digital
- Solarig

ネットワークスポンサー

- ストーブリ
- ファーストソーラー
- Raycatch

エキシビションスポンサー

- グリーンパワーモニター
- 株式会社トーエネック
- レインボー薬品株式会社
- テュフラインランド (TÜV Rheinland)

ブランディングスポンサー

- INACCESS
- KPMG

サポーターパートナー

- 株式会社資源総合システム